



## iPod touch この製品についての重要なお知らせ

この「この製品についての重要なお知らせ」には、iPod touch の 1 年間の保証のほか、安全、取り扱い、法規制の順守、およびソフトウェア使用許諾に関する情報が含まれています。

リサイクル、廃棄、およびその他の環境情報については、[www.apple.com/jp/support/manuals/ipodtouch/](http://www.apple.com/jp/support/manuals/ipodtouch/) の「iPod touch ユーザガイド」を参照してください。



負傷を避けるため、iPod touch をお使いになる前に、以下の安全性に関する指示、および操作方法をよくお読みください。安全と法規制の順守に関する最新の情報を含む、詳しい操作方法および最新の「この製品についての重要なお知らせ」については、次のWebサイトを参照してください：  
[www.apple.com/jp/support/manuals/ipod](http://www.apple.com/jp/support/manuals/ipod)

### ソフトウェア使用許諾契約

iPod touch のご利用は、次のアップルおよび他社のソフトウェア使用許諾契約を受諾したものと見なされます：  
[www.apple.com/jp/legal/sla](http://www.apple.com/jp/legal/sla)

### 安全性に関する重要な情報

警告：以下の安全性に関する指示を守らないと、火災、感電、その他の負傷や損害を招くおそれがあります。

**iPod touch を取り扱う** iPod touch を落としたり、分解したり、開けたり、ぶつかけたり、曲げたり、変形させたり、穴を開けたり、シュレッダーにかけたり、電子レンジにかけたり、燃やしたり、塗装したり、本体内部に異物を挿入したりしないでください。

**水中や水気のある場所、湿気の多い場所を避ける** 雨の中や洗面台の近くなど、水分で濡れるおそれのある場所で iPod touch を使用しないでください。iPod touch の上に食べ物や液体をこぼさないよう注意してください。iPod touch を濡らしてしまった場合は、すべてのケーブルを取り外し、iPod touch の電源を切ってから（スリープ/スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）、水気を拭き取ってください。完全に乾くまで、電源は入れないでください。電子レンジやヘアドライヤーなど自然乾燥以外の方法を使って iPod touch を乾かそうとしないでください。

**iPod touch を修理する** 絶対に iPod touch を自分で修理したり改造したりしないでください。iPod には、お使いの方がご自身で修理できる部品はありません。iPod touch が水に浸かったり、落下による激しい衝撃を受けたり、本体に穴が開いたりした場合は、お使いになる前にアップル正規サービスプロバイダまでお持ちください。修理に関する情報については、「iTunes」の「ヘルプ」メニューから「iPod ヘルプ」を選択するか、[www.apple.com/jp/support/ipodtouch](http://www.apple.com/jp/support/ipodtouch) を参照してください。iPod touch の充電式バッテリーの交換は、必ずアップル正規サービスプロバイダに依頼してください。バッテリーについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください：[www.apple.com/jp/batteries](http://www.apple.com/jp/batteries)

**iPod touch を充電する** iPod touch を充電するときは、必ず、USB ケーブル用の Apple Dock コネクタ (Apple Dock Connector to USB Cable) を Apple USB 電源アダプタ (Apple USB Power Adapter) または他のデバイス上の USB 2.0 準拠高電力型 USB ポートに接続するか、iPod touch 対応のアップル製の他の製品やアクセサリまたは「Made for iPod」ロゴが表示されたアップル認定の他社製アクセサリを使用してください。

iPod touch をお使いになる前に、製品およびアクセサリの安全性に関する指示をよくお読みください。Apple Inc. は、他社製アクセサリの動作、およびそれらが安全性の規格や法規制に準拠しているかどうかについて責任を負いません。

Apple USB 電源アダプタを使って iPod touch を充電する場合は、コンセントに差し込む前に、電源アダプタが完全に組み立てられていることを確認してください。確認後、Apple USB 電源アダプタをコンセントにしっかりと差し込んでください。濡れた手で Apple USB 電源アダプタを抜き差ししないでください。iPod touch を充電するときは、Apple USB 電源アダプタ以外の電源アダプタを使用しないでください。

Apple USB 電源アダプタは、通常の使用中でも熱くなることがあります。常に、Apple USB 電源アダプタの周りには十分な換気空間を設けるようにし、電源アダプタに触れる際には十分に注意してください。以下のいずれかの場合には、Apple USB 電源アダプタをコンセントから抜いてください：

- 電源コードまたはプラグが擦り切れたり損傷したりした場合。
- アダプタが、雨、液体、または過度の湿気にさらされた場合。
- アダプタのケースが損傷した場合。
- アダプタを修理する必要があると思われる場合。
- アダプタを清掃する場合。

**聴覚の損傷を避ける** ハンズフリーヘッドセットまたはヘッドフォンなどを大音量で使用すると、聴覚を損なうおそれがあります。音量は適切なレベルに設定してください。大音量で再生を続けていると、耳が慣れ、通常の音量のように聴こえることがあります。聴覚が損なわれている可能性があります。耳鳴りがする場合や話がよく聞こえない場合は、聴くのを中止して、聴力検査を受けてください。音量が大きい程、聴覚に影響を受けるまでの時間が早くなります。聴覚の専門家は、次のような方法で聴覚を保護することを勧めています：

- ハンズフリーヘッドセットまたはヘッドフォンなどを大音量で使用する時間を制限します。周囲の騒音を遮断する目的で、音量を上げることを避けます。
- 近くで人が話す声が聞こえない場合には、音量を下げます。

iPod touch の最大音量の制限を設定する方法については、「iPod touch ユーザガイド」を参照してください。

**安全に運転する** 車や自転車に乗りながら、iPod touch を単独またはヘッドフォンと共に (たとえ片方の耳だけでも) 使用することは、大変危険です。車や自転車でお出掛けの場合は、iPod touch などの携帯機器の使用に関する法規制に従ってください。車や自転車の運転中は特に注意してください。車や自転車の運転その他注意が必要な作業を行っているときに、携帯機器の使用によって注意力が妨げられると感じたら、iPod touch の使用を中止してください。

**安全に移動する** お使いの iPod touch に、地図、方角、および位置に基づくナビゲーション補助機能を持ったアプリケーションが含まれている場合は、それらを基本的な道案内としてのみ使用してください。これらのアプリケーションだけに頼って、正確な位置、距離、または方角を判断することはしないでください。

アップルが提供する地図、方角、および位置に基づくアプリケーションでは、他社が収集および提供しているデータを利用しています。これらのデータサービスは、予告なく変更されることがあり、また、地域によっては提供されていないことがあります。そのため、地図、方角、および位置に基づく情報が入手できなかったり、正確でなかったり、不完全であったりする場合があります。詳しくは、[www.apple.com/jp/ipodtouch](http://www.apple.com/jp/ipodtouch) を参照してください。iPod touch で調べた情報と実際の周囲の環境を比較し、違いがある場合は、掲示されている標識に従ってください。

注意が必要な行動を取っているときは、地図、方角、または位置に基づくアプリケーションを使用しないでください。安全な運転に関する重要な情報については、前のセクションを参照してください。iPod touch を使用する場所に掲示されている標識および現地の法規制に常に従ってください。

**けいれん発作、意識消失、および目の痛み** ゲームをしているときまたはビデオを視聴しているときなどに閃光や点滅光にさらされると、(そのような症状を以前に経験したことがない人でも) 人によっては意識を失ったりけいれん発作を起こすことがあります。けいれん発作や意識消失の既往歴がある人、または家族にそのような既往歴を持つ人がいる場合には、iPod touch でゲーム (持っている場合) をしたりビデオを視聴する前に医師の診察を受けることをお勧めします。発作、目や筋肉のけいれん、意識消失、異常な行動、または見当識障害が起きた場合は、使用を中止し、医師の診察を受けてください。意識消失、けいれん発作、および目の痛みが発生する危険性を低くするには、長時間使用することを避け、iPod touch を目からある程度離して持ち、照明が十分な部屋で iPod touch を使用し、適度に休憩をとるようにしてください。

**ガラス製の部品について** iPod touch の画面の外側のカバーはガラス製です。iPod touch を固いものの上に落としたり強くぶつけたりすると、このカバーが割れるおそれがあります。ガラスが欠けたり割れたりしたときは、割れたガラスに触ったり自分で取り除こうとしたりしないで、iPod touch の使用を中止し、アップル正規サービスプロバイダにガラスの交換を依頼してください。誤用または乱用が原因でガラスが割れた場合は、有償修理となります。

**反復操作について** iPod touch でキー入力やゲームなどの反復操作を行うと、手、腕、肩、首、その他の体の部位に不快な症状を感じる可能性があります。適度に休憩をとり、使用中または使用後に不快な症状が続くようなら、使用を中止して医師の診察を受けてください。

**エアバッグ装着車について** エアバッグの動作時には大きな力がかかります。iPod touch およびアクセサリ類をエアバッグの上方やエアバッグの動作範囲内に置かないでください。

**高周波エネルギーの人体への影響** iPod touch には電波送受信機が内蔵されています。電源が入っているときは、iPod touch は高周波 (RF) エネルギーをアンテナから送受信します。アンテナは、Dock コネクタのある端を持つと、背面の左上にあります。iPod touch は、米国 Federal Communications Commission (FCC)、カナダ、ヨーロッパ、およびその他の国によって定められた高周波エネルギーの曝露基準を順守するように設計、製造されています。曝露基準は、人体の電力比吸収率 (SAR) が計測の単位として使用されています。

iPod touch は、身体に装着する機器として検査の上、Wi-Fi 操作時に SAR 曝露基準を満たしていることが確認されています。

高周波エネルギーの人体への影響が心配な場合は、iPod touch をワイヤレスモードで使用する時間を制限することで、曝露する時間を少なくします。また、iPod touch を身体から離すことで、曝露を大幅に低減することができます。

**追加情報** 高周波エネルギーに関するさらに詳しい情報は、米国 FCC のサイトを参照してください：  
[www.fcc.gov/oet/rfsafety](http://www.fcc.gov/oet/rfsafety)

高周波エネルギーに関する科学調査などの情報は、世界保健機関(WHO)の EMF データベースを参照してください：  
[www.who.int/emf](http://www.who.int/emf)

**高周波干渉** 適切に保護または設計されていなかったり、互換性を持つように設定されていない場合には、ほとんどすべての電子機器が、外部からの高周波干渉の影響を受けます。このため、iPod touch がほかの電子機器と電波干渉を起こす場合があります。電波干渉を避けるため、以下の情報および、指示をお読みください。

**航空機** 飛行中の iPod touch の使用は禁止されている場合があります。iPod touch ワイヤレス送信機を切にする方法については、「iPod touch ユーザガイド」を参照してください。

**自動車** 高周波信号は、自動車内に取り付けられた電子機器、または十分に保護されていない電子システムに影響を及ぼす場合があります。製造元またはカスタマーサービスに問い合わせてください。

**電子機器** 最近のほとんどの電子機器は高周波信号から保護されています。ただし、iPod touch からの高周波信号に対する保護が十分でない機器もあります。

**ペースメーカー** ペースメーカーに対する電波干渉を避けるために以下のことに気をつけてください：

- デバイスの電源が入のときは、必ず iPod touch 機器をペースメーカーの位置から常に 15 cm (6 インチ) 以上離してください。
- iPod touch を胸ポケットに入れて移動しないでください。

電波干渉があるかもしれないと思った場合は、すぐに iPod touch の電源を切ってください。

**その他の医用電気機器** その他の医用電気機器をお使いの場合は、製造元または医師に問い合わせ、外部の高周波信号から機器が十分に保護されているかどうかを確認してください。

医療機関で、電源を切るように指示がある場所では、iPod touch の電源を切ってください。病院や医療機関には外部の高周波信号に影響を受ける医用機器を使用している場合があります。

**その他の施設** 電子機器の電源を切るように指示がある施設では、iPod touch の電源を切ってください。

## 取り扱いに関する重要な情報

ご注意：これらの取り扱いに関する指示に従わないと、iPod touch その他の物品に損害が生じるおそれがあります。

**iPod touch を持ち運ぶ** iPod touch には精密部品が内蔵されています。iPod touch を曲げたり、落としたり、ぶつけたりしないようにしてください。iPod touch を傷などから保護したい場合は、数多く市販されているケースを別途購入して、使用することができます。

**コネクタとポートを使用する** コネクタは、ポートに無理に押し込まないでください。ポートに障害物がないか確認してください。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。コネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

**適切な温度の範囲内で iPod touch を扱う** iPod touch は、温度が 0° C ~ 35° C (32° F ~ 95° F) に保たれた場所で使用してください。低温の状態では、電池の寿命が一時的に短くなることがあります。

iPod touch は、温度が -20° C ~ 45° C (-4° F ~ 113° F) に保たれた場所に保管してください。駐車した車の中の温度はこの範囲を超えることがあるので、iPod touch を車の中に置いたままにしないでください。

iPod touch の使用中またはバッテリーの充電中は、iPod touch がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。iPod touch の外装には、装置内部の熱を外部の空気で冷却する機能があります。

**iPod touch の外側を清掃する** iPod touch を清掃する場合は、すべてのケーブルを取り外し、iPod touch の電源を切ります（スリープ/スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）。その後、柔らかくけは立たない布を水で湿らせて使用してください。開口部に水が入らないように注意してください。iPod touch を清掃するために、窓ガラス用洗剤、家庭用洗剤、スプレー式の液体クリーナー、有機溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤は使用しないでください。

## FCC Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

**Important:** Changes or modifications to this product not authorized by Apple could void the EMC compliance and negate your authority to operate the product. This product has demonstrated EMC compliance under conditions that included the use of compliant peripheral devices and shielded cables between system components. It is important that you use compliant peripheral devices and shielded cables between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, televisions, and other electronic devices. This device must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter subject to the conditions of the FCC Grant.

**Note:** This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the

equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

*Responsible party (contact for FCC matters only):*

Apple Inc. Corporate Compliance  
1 Infinite Loop, M/S 26A  
Cupertino, CA 95014

## Canadian Compliance Statement

Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. Cet appareil numérique de la Classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada. This device complies with RSS 210 of Industry Canada. This Class B device meets all the requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations. Cet appareil numérique de la Classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

## European Community Compliance Statement

The equipment complies with the RF Exposure Requirement 1999/519/EC, Council Recommendation of 12 July 1999 on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields (0- 300GHz.) This equipment meets the following conformance standards: EN 300 328, EN 301 489, EN 301 489-17, EN 50385

### Europe—EU Declaration of Conformity

**Česky** Apple Inc. tímto prohlašuje, že tento Wi-Fi radio g je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES.

**Dansk** Undertegnede Apple Inc. erklærer herved, at følgende udstyr Wi-Fi radio overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

**Deutsch** Hiermit erklärt Apple Inc., dass sich das Gerät Wi-Fi radio in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befindet.

**Eesti** Käesolevaga kinnitab Apple Inc. seadme Wi-Fi radio vastavust direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.

**English** Hereby, Apple Inc., declares that this Wi-Fi radio is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

**Español** Por medio de la presente Apple Inc. declara que el Wi-Fi radio cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

**Ελληνικά** ΜΕ ΤΗΝ ΠΑΡΟΥΣΑ η Apple Inc. ΔΗΛΩΝΕΙ ΟΤΙ το Wi-Fi radio ΣΥΜΜΟΡΦΩΝΕΤΑΙ ΠΡΟΣ ΤΙΣ ΟΥΣΙΩΔΕΙΣ ΑΠΑΙΤΗΣΕΙΣ ΚΑΙ ΤΙΣ ΛΟΙΠΕΣ ΣΧΕΤΙΚΕΣ ΔΙΑΤΑΞΕΙΣ ΤΗΣ ΟΔΗΓΙΑΣ 1999/5/ΕΚ.

**Français** Par la présente Apple Inc. déclare que l'appareil Wi-Fi radio est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

**Íslenski** Hér með lýsir Apple Inc. yfir því að Wi-Fi radio er í samræmi við grunnkröfur og aðrar kröfur, sem gerðar eru í tilskipun 1999/5/EC.

**Italiano** Con la presente Apple Inc. dichiara che questo Wi-Fi radio è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

**Latviski** Ar šo Apple Inc. deklarē, ka Wi-Fi radio atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.

**Lietuvių** Šiuo Apple Inc deklaruoja, kad šis Wi-Fi radio atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.

**Magyar** Alulírott, Apple Inc. nyilatkozik, hogy a Wi-Fi radio megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb előírásainak.

**Malti** Hawnehkk, Apple Inc., jiddikjara li dan Wi-Fi radio jikkonforma mal-htiġġijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn relevanti li hemm fid-Direttiva 1999/5/CE.

**Nederlands** Hierbij verklaart Apple Inc. dat het toestel Wi-Fi radio in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

**Norsk** Apple Inc. erklærer herved at utstyret 802.11b/g radio er i samsvar med de grunnleggende krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

**Polski** Niniejszym Apple Inc. oświadcza, że Wi-Fi radio jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.

**Português** Apple Inc. declara que este Wi-Fi radio está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.

**Româna** Prin prezenta Apple Inc. declară că acest aparat Wi-Fi radio este în conformitate cu cerințele esențiale și cu celelalte prevederi relevante ale Directivei 1999/5/CE.

**Slovensko** Apple Inc. izjavlja, da je ta Wi-Fi radio v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 1999/5/ES.

**Slovensky** Apple Inc. týmto vyhlasuje, že Wi-Fi radio spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.

**Suomi** Apple Inc. vakuuttaa täten että Wi-Fi radio tyypinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.

**Svenska** Härmed intygar Apple Inc. att denna Wi-Fi radio står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.

Declaration of Conformity のコピーは次のサイトから入手できます : [www.apple.com/euro/compliance](http://www.apple.com/euro/compliance)



iPod touch は、次の欧州共同体 (EC) および EFTA 諸国で使用できます :

AT	BG	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU
IE	IT	LV	LT	LU	MT	NL	PL	PT	RO	SK	SL
ES	SE	GB	IS	LI	NO	CH					

## European Community Restrictions

**Français** Pour usage en intérieur uniquement. Consultez l'Autorité de Régulation des Télécommunications (ART) pour connaître les limites d'utilisation des canaux 1 à 9.  
www.art-telecom.fr

**Italiano** Approvato esclusivamente per l'uso in locali chiusi. L'utilizzo all'esterno dei propri locali è subordinato al rilascio di un'autorizzazione generale.

**Ελλάδα** Για χρήση σε εσωτερικού χώρου μόνο

## Singapore Wireless Certification

Complies with  
IDA Standards  
DB00063

## Korea Statements

"당해 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음"  
"이 기기는 민명안전과 관련된 서비스에 사용할 수 없습니다"

### B급 기기(가정용 방송통신기기)

이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

## Taiwan Wireless Statements

### 於 2.4 GHz 區域內操作之無線設備的警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

## Japan Compliance Statement

### VCCI クラス B 基準について

#### 情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。



## Apple 限定製品 1 年保証

お買い上げの国、または異なる場合は居住地における消費者保護法／規則によって適用のある消費者の場合、本保証による権利は、消費者保護法／規則による権利と救済方法に追加されるものです。本保証は、売買契約の不履行から生じる消費者のいかなる権利をも、除外、制限、留保しません。国、州および地方によっては、付随的もしくは結果的損害の例外もしくは制限、または黙示保証もしくは条件の期間に関する例外もしくは制限を認めていませんので、ここに示した例外または制限はお客様に該当しない場合があります。本保証は、お客様に対し特別な法的権利を賦与し、またお客様は国、州または地方によって異なる他の権利を有することがあります。本保証は、製品が購入された国の法律が適用され、これに従い、解釈されます。本保証の保証者であるアップルは、製品が購入された国または地域により本保証末尾の通りとします。

アップルの本ハードウェアについての保証は、以下の条件に限定されるものとします。

アップルは、以下に定める通り、本ハードウェアについて通常の使用下において材質および製造上の瑕疵がないことを、最初のエンドユーザである購入者が販売店から購入した日より 1 年間（以下「保証期間」といいます）保証します。万一、ハードウェアに瑕疵があり、かつ有効な請求が保証期間内にアップルになされた場合、アップルの選択によって、かつ法律が認める限りにおいて以下のいずれかを行うことができます：(1) 当該製品を新品の部品あるいは新品の部品と同等の性能と信頼性を有する部品を使用して無償にて修理させていただきます、(2) 当該製品を新品の製品に交換するか、新品の製品と同等の性能と信頼性を有し、機能上当該製品と同等以上の製品に交換させていただきます、(3) 製品代金の返金をさせていただきます。アップルは、お客様に対し、瑕疵のある部品を、アップルがその保証義務の履行の方法として、新品または再生の在宅自己交換修理部品を提供して、これと交換して頂くよう依頼することができるものとします。アップルが提供させて頂いた説明に従ってインストールされた在宅自己交換修理部品を含む製品または部品は、元々の製品保証の残存期間または交換／修理日より 90 日間のいずれか長い期間、お客様に対して保証されるものとします。製品または部品が交換された場合、新しい製品または部品がお客様の所有物となり、不具合製品または部品はアップルの所有物になるものとします。アップルがその保証義務の履行の方法として提供した部品は、保証履行が請求された製品において使用されなければなりません。製品代金が返金される場合、返金対象製品は、アップルに返却されなければならないと、アップルの所有物になるものとします。

万一、瑕疵があり、かつ有効な請求が保証期間開始 180 日以降にアップルになされた場合、アップルによる製品修理、交換のための運送費および取手手数料を負担していただく場合があります。

### 例外および制限

本保証は、ハードウェアに付されたアップルの商標、商号あるいはロゴとして識別できるアップルによってあるいはアップルのために製造されたハードウェアのみに適用されます。本保証はアップルハードウェアとともにパッケージされたり、販売された場合においてもアップル以外のハードウェアあるいはソフトウェアには適用されないものとします。アップル以外の製造者、供給者、あるいは発行者は、そのエンドユーザに対し、それぞれ独自の保証を提供することがありますが、アップルは、法律で認められている限り、それらの製品を「現状渡し」で提供します。アップルによってアップルブランドとともに、またはアップルブランドなしに配布されるソフトウェア（システムソフトウェアを含みますが、これに限られません）については、本保証の適用がありません。この使用に関するお客様の権利についての詳細に関してはそれぞれのソフトウェアに付随する使用許諾契約書を参照願います。アップルは、製品の使用が中断されず、またはエラーなく作動することを保証しません。アップルは、製品の使用に関する指示に従わないことに起因する損害に対して責任を負いません。

本保証は、以下のいかなる場合においても適用がありません：(a) バッテリー等の消耗品、ただし損害が材質上および製造上の瑕疵により生じた場合はこの限りではありません、(b) 表面的な損傷の場合、なおこれには、かすり傷、へこみ、ポートのプラスチックの欠損を含むものとしませんが、これに限りません、(c) アップル以外の製品とともに使用することによって生じる損害の場合、(d) 事故、乱用、誤使用、洪水、火事、地震または他の外的原因による損害の場合、(e) アップルが定め、許可し、意図した使用方法以外で製品を 작동させたことにより生じる損害の場合、(f) アップルの担当者またはアップル正規サービスプロバイダ以外の者が履行したサービス（アップグレードや拡張を含みます）によって生じる損害の場合、(g) アップルの書面による許可なしに機能性もしくは性能の重要な変更のために製品または部品が改造された場合、(h) アップルのシリアル番号がはがされたり、汚損された場合。

**重要：**ハードウェア製品を開けないでください。ハードウェア製品を開けると本保証の対象外の損害を引き起こす場合があります。本ハードウェア製品について、アップルとアップル正規サービスプロバイダだけがサービスを行うものとしします。

法によって最大限認められる範囲内において、ここに示した本保証およびその救済方法は、唯一の保証であり、口頭あるいは書面のいずれかを問わず、制定法上、明示あるいは黙示を問わず、その他の保証、救済、条件について代わるものです。適用される法律によって認められる場合、アップルは、特に一切の制定法上の、または黙示の保証をしないものとし、これには商品性、特定目的適合性、隠れたあるいは潜在的欠陥に対する黙示の保証をしないことを含むものですが、これに限るものではありません。制定法上または黙示の保証に対する制限を法的に認めない地域がある場合、これらの保証はすべて、明示保証の期間に制限され、さらにアップルの単独の裁量により決定された修理または交換サービスに制限されます。アップルの販売店、代理店あるいは社員は、本保証の修正、延長、追加をすることが認められていないものとしします。いずれかの条件が違法または履行不能であると判断された場合、残りの条件の違法性または履行可能性は影響を受けず、または支障がないものとしします。

本保証で認められることを除き、法によって最大限認められる範囲内において、アップルは保証もしくは条件違反から生じる、いかなる法的理論に基づく直接、特別、間接、結果的損害に責任を負わないものとし、これには使用機会の損失；収入の損失；実利益もしくは予想利益の損失（契約上の利益の損失を含みます）；金銭使用の損失；予定貯蓄の損失；ビジネスの喪失；機会の喪失；営業権の喪失；評判の喪失；データの損失・損害・汚染；または設備および所有物の交換、アップル製品に保存・使用されたいかなるプログラムあるいはデータを回復あるいは再生する費用、製品に保存されたデータの機密保持維持の不履行を含めて生じる一切の間接・結果的損失・損害を含むものとしします。上記の制限は、死や身体傷害に関する請求または故意および重過失による作為あるいは不作為に対する法的責任には適用しないものとしします。アップルは、プログラムもしくはデータを逸失もしくは損失することなくアップルが本保証に基づいて製品を修理できること、または製品を交換することの保証をしているものではありません。

## 保証サービス方法

保証サービスを依頼される前に本ハードウェアに同梱された書面に記載のオンラインヘルプリソースにアクセスの上、これをご参照下さい。これらのリソースをお使いになられてもなお製品が適切に起動しない場合、保証サービスをどのようにして受けられるかについて説明させていただいているオンラインウェブサイト

<http://www.apple.com/jp/support/> にアクセス願います。お客様には、アップルによる保証のプロセスに従って頂きます。アップルは、以下の方法により保証サービスを提供することができます：(i) その場でサービスが履行される場合、アップル直営店もしくはアップル正規サービスプロバイダの拠点において、またはアップル直営店もしくはサービスプロバイダが当該製品をアップル修理センターへ送付して修理される場合があります；(ii) アップルがお客様の当該製品がバックアップ & デリバリー修理サービスの対象となると判断した場合、アップルの指定業者が対象機器を引き取りに伺います；(iii) お客様に新品もしくは中古の在宅自己交換修理製品または部品を送付することにより、お客様はご自身の製品を修理または交換することができます（以下「DIY サービス」といいます）。交換用製品または部品の受領時に、不具合製品または部品は、アップルの所有物となり、お客様は、必要な場合に不具合製品または部品を適切な時期にアップルに返却する手配を含む指示に従うことに同意して頂きます。不具合製品または部品の返却が必要な DIY サービスを提供する場合、アップルは、交換用製品または部品の小売価格および該当する送料の保証のためにクレジットカード認証を求める場合があります。お客様が指示に従っている場合、アップルは、クレジットカード認証をキャンセルし、お客様には製品または部品代金と送料を請求しません。お客様が指示通りに不具合製品または部品を返却しない場合、アップルは認証金額をクレジットカードにより引き落とさせて頂きます。サービスオプション、部品の入手可能性、および回答に要する時間は、サービスが依頼される国ごとに異なる場合があります。サービスオプションは、随時変更されるものとします。お客様は、サービスを依頼する国において当該製品のサービスが受けられない場合、送料および取扱手数料を負担していただく場合があります。お客様が購入された国以外の国でサービスが必要な場合、お客様は適用されるすべての輸出規制法を遵守し、一切の関税、付加価値税、その他関連する税金および諸費用を負担するものとします。海外でのサービスに関し、アップルは、不具合製品または部品を現地の基準に合致する同等の製品および部品にて修理または交換する場合があります。準拠法に従い、アップルは、保証サービスに先立ち購入証明の提供あるいは登録要件の遵守を求める場合があります。本件に関する詳細および保証サービスに関するその他事項については、同梱の書類をご参照願います。

アップルは、[www.apple.com/jp/legal/privacy](http://www.apple.com/jp/legal/privacy) においてアクセス可能なアップルのプライバシーに関するポリシーに従いお客様の情報を維持し、使用します。

お客様の製品がソフトウェアプログラム、データ、その他情報の保存が可能である場合、お客様は、コンテンツを保護し、機能障害の可能性から警戒するため、製品のハードドライブまたは他の記憶媒体上に含まれる本情報のバックアップ用複製物を定期的に作成しなければなりません。お客様が保証サービスを受けるため、お客様の製品を引き渡す前に、お客様は別にコンテンツのバックアップ用複製物を保管し、一切のセキュリティパスワードを無効にする責任を負担します。保証サービスの途中でお客様のハードドライブのコンテンツが喪失または再フォーマットされる可能性もあり、アップルおよびその代理店は、媒体に保存されているプログラム、データもしくは他の情報、またはサービスが提供された製品のいずれの部分の損害または損失に一切責任を負いません。お客様の製品は、最初に購入された設定で、適用されるアップデートを行い、お客様に返却されます。お客様は、その他ソフトウェアプログラム、データおよびパスワードのすべてを再インストールする責任を負います。ソフトウェアプログラムおよびユーザーデータの修復ならびに再インストールについては、本保証は及びません。

購入国／地域	アップル	所在地
<b>南北アメリカ</b>		
ブラジル	Apple Computer Brasil Ltda	Av. Dr. Chucri Zaidan, 940; 16 Andar; Sao Paulo, Brasil 04583-904
カナダ	Apple Canada Inc.	7495 Birchmount Rd.; Markham, Ontario, Canada; L3R 5G2 Canada
メキシコ	Apple Operations Mexico, S.A. de C.V.	Av. Paseo de la Reforma 505, Piso 33, Colonia Cuauhtemoc, Mexico DF 06500
米国および その他の南北アメリカ諸国	Apple Inc.	1 Infinite Loop Cupertino, CA 95014, U.S.A.
<b>ヨーロッパ、中東、アフリカ</b>		
すべての国	Apple Sales International	Hollyhill Industrial Estate Hollyhill, Cork, Republic of Ireland
<b>アジア太平洋</b>		
オーストラリア、ニュージーランド、 フィジー、バブアニューギニア、 バヌアツ	Apple Pty. Ltd.	PO Box A2629, South Sydney, NSW 1235, Australia

iPod v1.5

© 2008 Apple Inc. All rights reserved. Apple, Apple ロゴ, iPod, および iTunes は、米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

J034-4676-A

Printed in XXXX